

中学生、高校生の皆さんへ

私たちは、東日本大震災津波の経験から、改めて命の尊さや他の人たちとのつながりの大切さを学びました。私たちひとりひとは、たくさんの人たちに支えられています。そして、あなた自身も誰かを支えています。私たちは、助け合い、協力し合って生きています。

あなたは、まわりの人たちにとって、なくてはならない存在です。あなたは、みんなの宝物です。そして、岩手の宝物です。あなたの未来は、岩手の未来であり、岩手の希望です。

命を大切にしてください。あなたの命は、かけがえのないものです。そして、友だちの命もかけがえのないものです。

その大切な命を、いじめや暴力で傷つけることは、人間として絶対に許されないことです。私たちが命を授かったのは、自分の命や相手の命を傷つけるためではありません。

もし、あなたが、友だちの嫌がることをしていたら、すぐにやめてください。自分の胸に手を当てて、深く感じてください。友だちが苦しんでいるのに、あなたが幸せな気持ちになれるでしょうか。

誰かが友だちの命や心を傷つけることをしていたら、その人に「してはいけない」ときっぱり言いましょ。たとえ言えなくても、そのことをまわりの大人に相談することは、大切な命を守るための勇気ある行動です。

今いじめを受けていたり、悩みごとや心配なことがあったりするときには、ひとりで苦しまないで、誰かに相談してください。あなたはひとりではありません。あなたのことを思ってくれている人が必ずいます。

あなたには、安全で安心な環境の中で、自分の目標に向かって、生き生きと生活する権利があります。私たち大人も、そのような環境をつくるために力を尽くします。あなたも一日一日を大切にし、自分ができることを考え、行動しましょう。

平成27年7月23日

岩手県知事

達増 拓也

岩手県教育委員会委員長

八重樫 勝